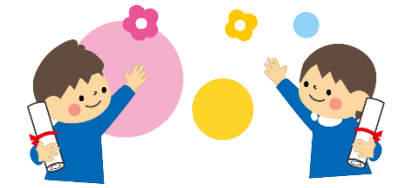


くらき永田保育園便り

3月号



3月の予定		
1	月	
2	火	
3	水	ひな祭り
4	木	
5	金	クラス移行
6	土	
7	日	
8	月	
9	火	クーベルチップマルシェ
10	水	
11	木	
12	金	個人教材販売
13	土	布団乾燥
14	日	
15	月	
16	火	卒園式総練習
17	水	
18	木	久保先生のわらべうた
19	金	
20	土	春分の日
21	日	
22	月	
23	火	
24	水	卒園式総練習
25	木	お別れ会
26	金	卒園式
27	土	
28	日	
29	月	
30	火	
31	水	ぽかぽか休み

3月7日に緊急時代宣言は解除される見通しですが、新型コロナウイルス関連のニュースが流れるたびに目に見えない不安を感じる日々が続いています。保育園としては引き続き子どもたちの安心と安全を守るために自分たちに出来る「今」を大切に対応していきたいと考えています。

さて、小さな表現者展では、表現作品などを通して子どもたちの成長を分かちあえたこと嬉しく思っています。また、アンケート協力もありがとうございました。95%の回収率にも感激しましたが、温かいねぎらいの言葉に職員も元気づけられました。

早いもので令和2年度最後の月となり、卒園式の歌が保育園に響き渡る季節になってきました。年度末の慌ただしい季節ですが、ひとりひとりの「育ち」を確認しながら一年を締めくくりたいと思います。

4月から安定した保育生活を送るために！

4月というのは、子どもにとって「担任が替わり」「担任数が減り」更に「保育室が変わる」という3重の環境の変化が起こる季節です。くらき永田保育園では、子どもたちの負担感を軽減するため、例年通り、3月中に現担任と一緒に次年度の保育室への移行を行います。

- 移行日時：3月5日（金）4日までは現保育室です。
- 荷物等：登園用の下駄箱位置は変わりません
- いきいき：小学校での生活を見据え、単独でぽかぽかで生活します。

次年度に向けてのお知らせ

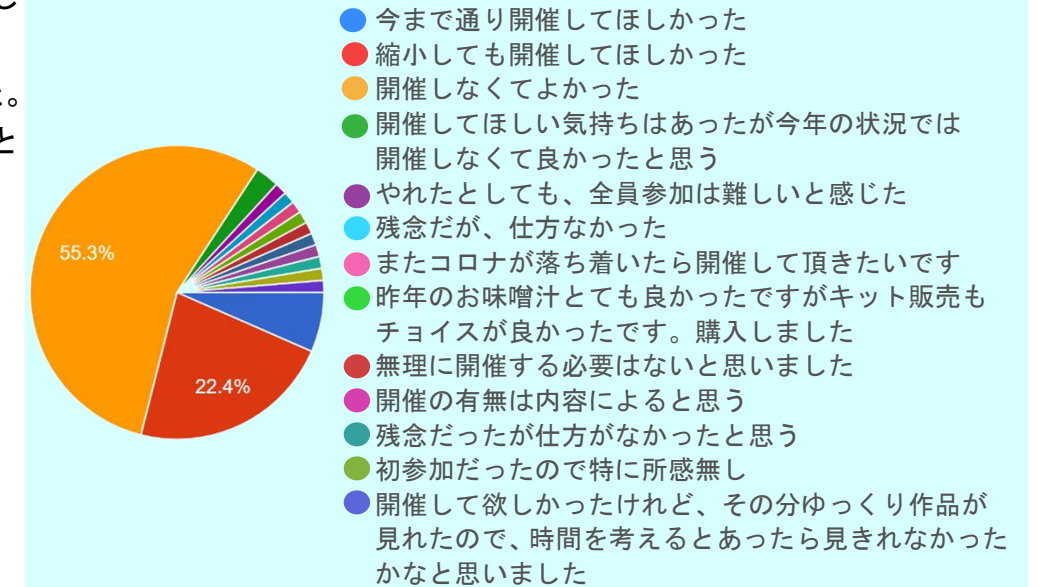
① 4月からの進級にあわせてご家庭で用意していただく個人教材等の販売を行います。今年も備品の引き渡しで混乱が起こらないよう、事前に支払い方式とし、3月12日に教材をお渡しします。

つきましては、申込用紙に必要備品を記入し、3月3～9日までに事務所に現金をお持ちください。

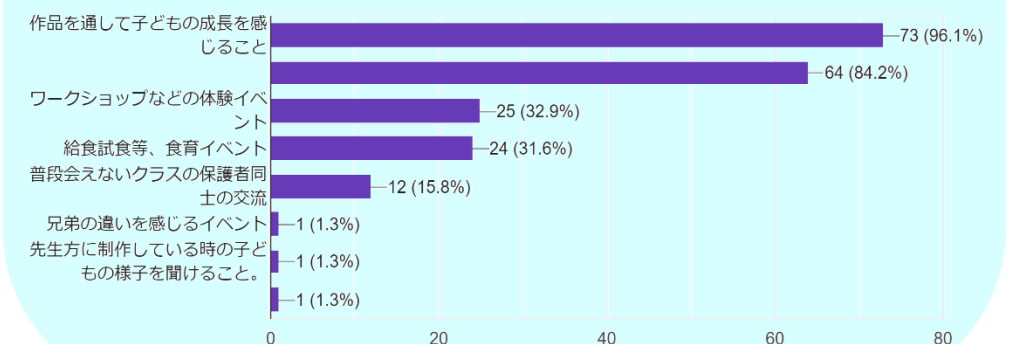
3月31日（火）は、次年度準備のため、保育時間が18：30までとなります。年度末のお忙しい時期ですが、4月以降、子どもたちの保育園生活がスムーズに行えるように準備を行います。なお、担任の発表は4月1日に玄関ホールに掲示します。

アンケート結果を一部ご紹介します！！

コロナ禍で親子制作・マルシェ・ワークショップが開催できなかったことについて
76件の回答



表現者展に期待していること（複数回答可）
76件の回答



給食室から

小さな表現者展では、たくさんのご協力ありがとうございました。おいしそうな献立が色々と集まり、職員もとても楽しませて頂きました。さてさて、どれを給食メニューにしようか・・・調理メンバーで思案中です！
今年度も残すところあと一か月・・・早いですね。
3月の献立は毎年恒例、いきいきさんが、「もう一度食べたい！」「この給食大好き！」と思うメニューを募集し、リクエストメニューを作成しました！
お子さんがリクエストしたメニュー、お家でもぜひ聞いてみて下さいね！

クラスの様子をお伝えします

今月のテーマは

『一年間を振り返って』です！



にこにこ

子どもたちにとって、初めて集団で過ごしたこの一年は、とても刺激的な日々であったと思います。保護者の皆様はどうでしたか？預ける寂しさや楽しく過ごしているかな…といった不安、こんな事が出来るようになった！という喜びなど色々な気持ちになられたのではないのでしょうか。保護者の皆様と“色々な気持ち”を共有し、子どもたちの成長と一緒に見守る事ができ、クラス担任一同とても楽しい一年間でした。あんなに泣いていた入園当初から今では笑顔で自ら入室するようになった子どもたち、友だちへの興味も増し世界を広げています。頼もしいか限りですね。子どもたちは様々なことを吸収している真っ只中。この先、今育てている芽がどのように育ちいつ花を咲かせるのか、これからも楽しみです！

すくすく

すくすく組で過ごすのも残り一ヶ月となりました。4月は一人で遊ぶことが多かった子どもたちですが、今では友だちに「一緒に遊ぼう」と声を掛け、病院の先生や患者さんになりきって、ごっこ遊びや会話も楽しむようになりました。園庭では楽しみにしていた大型遊具でも遊ぶようになりました。なかなか登れない時もあきらめずに挑戦を繰り返して、体の使い方を覚えながらたくさん“出来た”思いも積み重ねてきました。また、夏にはテラスで野菜を育てて美味しく食べたこと、クレヨン、油粘土、のり、はさみ、絵の具に触れて自由に表現活動を行ったことなど、子どもたちにとっての“初めて”もたくさん経験しました。のびのび組ではどんな成長を見せてくれるのかとても楽しみです！保護者の皆様には、いつも温かく見守っていただき感謝しています。一年間ありがとうございました。

よちよち

よちよち組になって早い事にもう一年が経ちますね。「大きくなっていくのが嬉しいような寂しいような」という声も聞こえてくる程一人ひとりの成長が見られましたね。“自分でやってみよう”という気持ちも芽生え、挑戦してみる経験も繰り返して行ってきました。「できた！」という達成感と共に、できなくて悔しい…と涙する様子もありましたが、「泣いてもいいよ。一緒にやろう」と保育者に励まされながら頑張れたり、友だちの存在もあって“一緒に過ごす楽しさ”を味わえた一年でもありました。これからも、少しずつ子どもたちの中での出来た！という嬉しい気持ちがたくさん増えると嬉しいなと思います。

何でも「いやいや」が出てくる大変な時期ではありますが、それも成長の過程として一緒にご家庭で見守れたらと思います。今年度も保育へのご理解ご協力本当にありがとうございました。

異年齢

異年齢クラスでは、『100かいだてのいえ』や『ケロリンピック』など絵本を題材に遊んできました。遊びの中でハサミを使ったり、廃材を使ったりと色々な技法や材料と出会ってきました。また、相撲大会やコマ大会では一人ひとりの子どもたちが挑戦している姿が見られました。他にも今年度は保護者の皆様にも消しゴムハンコなどで協力してもらい、子どもが自分だけの作品作りをすることが出来ました。そんな異年齢クラスもあと少し。いきいき組の子どもたちは、3月5日にクラス移行でぼかぼか組の部屋に移動します。これまでたくさんのお話をのびのび組やわくわく組の子どもたちに教えてくれましたが、今度はわくわく組の子どもたちが保育園のお兄さん・お姉さんとして活躍してくれると思います。大変な一年ではありましたが、最後まで楽しく過ごしていくので、よろしくお願ひ致します。

食育係

今年度は新型コロナウイルスが大流行した為、異年齢では毎年行うキッチンデーやぬか床を混ぜる等を出来ずに子どもたちにとっては満足のかない年だったかもしれません。その中でも、全クラス植育活動を行いみんなが大事に育てた野菜を収穫し、クラスによっては造形活動に使用したり、調理室にサラダやみそ汁などにして頂き「おいしい！」と沢山食べる姿が印象的でした。また、乳児クラスで育てた大葉を題材に食育コンテストに応募し「子どもと栄養」という雑誌に載る事が決定しました。

来年度は新型コロナウイルスが落ち着き、見る、触れる、食べる、匂いを感じることで出来る食育活動が出来ると嬉しく思います。

遊言育係

今年は絵本の貸し出しやわらべうたを制限せざるを得ない状況もありましたが、対策をして絵本マルシェを開催したり、手作り玩具を作り足したり…と私たちのアイデアや工夫が問われる一年となりました。子どもたちにとってわらべうたや玩具・絵本がどれほど大切か再認識したことで来年度の遊言育への意気込みも高まっています！

先日行った小さな表現者展の合間には、保育者向けに玩具研修をしました。講師は木のおもちゃチッタを運営されている横尾さん。キラキラした目で生き生きと話して下さるので、私たちもつい子どもに戻った気分が玩具の魅力に夢中になりました。玩具を通した子どものワクワクや人との繋がりをもっともっと増やせるよう、考えていきます！！

木育係

今年度は新しい取り組みをいくつか行いました。

一階ウッドデッキ前と二階の生活の森に池を作成しました。池の中にはメダカやオタマジャクシ、シマエビなどの生き物や水生植物が入っており、子どもたちだけでなく親子でも中を覗き、「メダカいた！」「どこ？」「ここにいるよ」などの言葉が飛んでいました。

また、植物を育てるための土づくりをする為、「キエーロ」を作成しました。給食で残るご飯が肥料になり、今後の植育に役立てていけるように土を作成中です。

このほかに、来年度にむけての新しいプロジェクトを進行中です。どのようなものになるか、お楽しみに！

